

令和8年度松江市自動運転バス実証事業車両調達及び実証運行業務委託プロポーザル
選定結果について

1. 案件名

令和8年度松江市自動運転バス実証事業車両調達及び実証運行業務委託

2. 契約期間

①車両調達：契約日から令和8年9月30日（水）まで

②実証運行：契約日から令和9年2月26日（金）まで

3. 選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿

	所属・役職等
委員長	松江市理事
委員	松江市交通局長
委員	松江市まちづくり部長
委員	松江市まちづくり部政策監
委員	松江市まちづくり部交通政策課長
委員	松江市政策部政策企画課長
委員	松江市交通局運輸課長

(2)審査基準

評価項目				配点
企画提案点	能力	実績	平成30年度から令和7年度までの間において、日本国内で自治体または交通事業者とともに、自動運転技術(レベル2以上)の公道での実証運行または車両制御に関する業務の実績があるか	15
			道路運送車両法、道路交通法をはじめ、特定自動運行にかかる法制度を熟知しているか	10
		実施体制	車両調達について、指定の場所・期日までに、仕様書「5【業務区分①車両調達】(1)車両性能」を備えた実証運行可能な車両を納品する計画となっているか。	10
			責任者、技術者、現場オペレーターの配置計画が適切か	10
			オペレーターへの教育や自動運転車両の維持管理、緊急時対応、安全で安定した運行を考慮したものとなっているか	15
	提案	計画	本市が想定する自動運転バス走行ルートの道路環境を分析し、課題の把握と対応策が適切に計画されているか	15
			令和8年度の事業計画やスケジュールは適切であるか	10
			令和9年度までのレベル4実装※(全区間)を実現する計画となっているか ※国土交通大臣により走行環境条件を付与されたこと	15
	提案	保守	車両や自動運転システム(センサー・カメラなど)の故障時の初期対応、代替部品の供給が迅速に行われる体制が確立されているか	15
		経済性	提案金額が上限の範囲内であり、車両やシステムのスペックに対して妥当であるか	10
			本格運行時(令和10年度以降)のランニングコストが適切か	15
価格点(10×提案者中の最低見積価格／見積価格 小数点以下四捨五入)				10
小 計				150

(3) 参加者(受付順)

株式会社ティアフォー

(4) 審査結果

第1 優先交渉権者 株式会社ティアフォー (823 点／1050 点)

・評価点合計の6割を超えているため、優先交渉権者として選定する